

営農情報

令和3年産 米の生育概況

令和3年産 米検査結果報告

令和3年産米の滋賀県の作況指数は100の「平年並み」となっており、レーク滋賀管内の収量については、5月上中旬移植の早生品種で平年並みとなり、5月下旬移植の早生品種及び中晩生品種ではやや少なかつた年となりました。

今年の栽培期間中の生育概況を振り返ると、梅雨入りが早かったことから5月中旬の気温が低く日照時間も短くなり、平年より初期生育は遅れました。また、6月以降の気温が平年より高く、日照時間も長かったことから、茎数はやや少なかつたですが生育は平年並みとなりました。その後、6月下旬から7月上旬に雨が多く日照不足となったことで穂数はやや少なく推移し、8月中旬に低温・多雨・寡照により登熟が遅れ、葉色の濃いほ場ではいもち病が見られました。特にこの時期に出穂期を迎えた中晩生品種にいもち病が多く、くず米が多くなりました。また、全体を通して穂数が減少したほ場では、補償作用により一穂粒数は多くなりました。



未熟粒(乳白粒・心白粒)

令和3年産米の品質については、どの品種についても令和2年産米より一等比率は向上しました。二等以下の格付け理由としては、ハナエチゼン、コシヒカリ、キヌヒカリ、秋の詩、日本晴で乳白粒等の未熟粒が多く、斑点米(カメムシ)がやや多くなりました。みずかがみについては、高温障害を受けにくいことから乳白等の未熟粒が少なく、斑点米(カメムシ)による影響で格付けを落とす原因となりました。

【レーク滋賀管内 個袋検査結果一覧表】

令和3年10月22日現在

品 種	1 等		2 等		3 等	
	令和3年産米	令和2年産米	令和3年産米	令和2年産米	令和3年産米	令和2年産米
ハナエチゼン	13,916袋	15,684袋	785袋	1,388袋	0袋	0袋
	94.6%	91.8%	5.3%	8.1%	0%	0%
みずかがみ	45,835袋	39,228袋	2,548袋	5,775袋	174袋	591袋
	94.3%	86.0%	5.2%	12.6%	0.3%	1.2%
コシヒカリ	100,340袋	85,744袋	23,585袋	34,764袋	1,347袋	1,506袋
	80.0%	70.2%	18.8%	28.4%	1.0%	1.2%
キヌヒカリ	21,569袋	14,050袋	15,532袋	22,256袋	609袋	2,073袋
	57.1%	36.6%	41.1%	57.9%	1.6%	5.4%
日本晴	10,259袋	5,416袋	3,956袋	10,062袋	552袋	1,703袋
	69.4%	31.5%	26.7%	58.5%	3.7%	9.9%
秋の詩	38,079袋	37,925袋	10,008袋	19,770袋	208袋	763袋
	78.8%	64.8%	20.7%	33.8%	0.4%	1.3%